



# Rotary Weekly



## 広島空港ロータリークラブ週報

2019年8月28日発行

会長 佐々木正親 / 副会長 熊谷祐司 / 幹事 川本吉則 / SAA 伊藤佳子  
事務局 三原市本郷南6丁目3-26 番地 三原臨空商工会 2階

2019-20年度

TEL 0848-86-0986 ・ FAX 0848-86-0992 ・ E-mail h.kukorc@vega.ocn.ne.jp

国際ロータリーテーマ

例会会場 広島エアポートホテル TEL 0848-60-8111

9月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30  
 プレ公式訪問 例会 休会 公式 休会

### 本日のプログラム (8月28日)

小島勸次 会員  
「人のチカラ」「元気・創造・企業」

### 次のプログラム (9月4日)

三宅 宏ガバナー補佐 プレ公式訪問

## 第1160回 2019年8月21日 例会記録

点 鐘 佐々木会長  
ロータリーソング「奉仕の理想」  
ロータリアンの行動規範唱和

### ビジター紹介

(西 条) 賀美貴文さん

### 出席報告

	会員数 名誉会員	出席者	メイク	欠席 (免除)	出席率
本日 (8/21)	29 1	18 1	3	6 2	77.78
メイク	灰谷、鶴田秀樹、河井				
前々回 (7/24)	29 1	23 1	1	3 2	88.89
メイク	重森				

### 食事時間



### 報告事項

#### 奉仕プロジェクト委員会

#### 国際奉仕部門 楠部リーダー

国際奉仕部門で東南アジアの国々を理  
解しようという事で、今年度第2回目、  
約5分間DVDをご覧ください。



▲▼▲▼第2回目 日本の東南アジア占領▲▼▲▼

### 8月委員長時間

#### 広報委員会 兼田委員長

#### My Rotaryの紹介と登録のお願い



今年度広報委員長という事で、My R  
otary 登録を行いましたので、内容をご  
紹介させていただきます。

- ・クラブ情報
- ・プロフィールの入力をしていただくと、他のユーザーの方に知っていただける、新しい交流が生まれる
- ・ロータリーグローバルリワード…会員が利用できるホテル、レストランの特典、割引の掲載があります
- ・年次報告…ロータリーの1年のハイライトを纏めた報告書
- ・国際ロータリーの為替レート・メッセージボックス新着情報（お知らせが更新されています）
- ・ロータリークラブセントラル…年度ごとの会員数、男女比、年齢・プロジェクト、寄付
- ・ブランドリソースセンター  
ロータリーの各種ロゴデータ、写真、動画などがあります。今後皆さんに知っていただくために活用したいと思います  
是非皆様に登録して頂ければと思います。

My ROTARYアカウントを登録すると。

・豊富な資料・情報収集やニュースレターの無料購読が出来ます！

例：会員増強資料、手続要覧、国際大会等の動画、ご自身の寄付履歴、ラーニングセンター

・世界中のクラブの現況や、奉仕活動のヒントを得ることが出来ます！

例：公式名簿、ロータリークラブ・セントラル、ロータリーショーケース、補助金センター

・世界中のロータリアンと繋がってアイデアの交換や交流を深めて頂くことが出来ます！

例：アイデア応援サイト、フォーラム、メール機能

早速登録してみよう！



幹事報告

《配布物》週報1159号、卓話資料

クラブ概況並びに活動計画書

《回覧》会員手帳 名簿チェック

ロータリー財団奨学生募集チラシ

広島東RCより

「がん」から身を守るために！！冊子

プレ公式訪問・公式訪問出欠表

日時 2019年9月4日（水）

12:00～12:20 会長幹事会

12:30～13:30 例会

13:40～14:20 クラブ協議会

14:20～14:50 会長幹事打合せ

公式訪問（竹原RC合同）

日時 2019年9月19日（木）

11:30～12:00 会長幹事会

12:30～13:30 例会

13:40～15:10 フォーラム

《お知らせ》本日例会終了後、定例理事会を開催

卓話時間



兼田昌紀 会員

『看取り介護を考える～介護福祉士への期待～』

事業所説明 施設方針

医療法人 河内会 河内クリニック 主治医 富安 基晴 経営で平成26年10月よりデイサービス たまぼこの里 リビング たまぼこを開設。

平成29年6月、デイサービス たまぼこの里 住宅型有料老人ホーム リビング たまぼこに変更

施設方針として、地域密着で地域奉仕をモットーに低料金で利用できる施設を目指すというものです。開設当初は、利用者の介護度も低くお元気な方が多く、施設としても病院搬送がほぼ無かったようでしたが、最近の利用者の状況では、高齢化が進み、徐々に病気とも密接な状態が多くなり、施設としても受け入れが必要となりました。そのような状況の中、経営者で主治医でもある富安先生の意向で、看取りへの必要性が強いと決断され昨年より看取り対応を実施する事になりました。それに伴い、勉強会・研修会の参加・実施を行い職員へのスキルアップを図っています。本日は、その一部をお話させて頂きたいと思います。

看取り介護を考える～介護福祉士への期待～

看取りの文化

- ・病院で死ぬ事があまりに普通になってしまった現在。  
死を日常として感じられない。
- ・命の伝達。死に行く過程を示す事で家族、周囲に引き継がれる。
- ・死は生の延長。医療介入の必要性は限られる。
- \* 死は、在宅（施設）でも受けられる。その為の知識・ケアが必要となる。

## 在宅緩和ケア

- ・在宅医療 + 緩和ケア
- ・どんなに深刻な病気で、それが進行しても、住み慣れた我が家で家族と過ごす、穏やかな時間を提供する。本人が、どこで、どのように、だれと過ごしたいか。

## 死亡場所の推移

	在宅	病院	診療所	その他	老人ホーム	老健
1950年	82.5%	9.1%	2.6%	5.9%		
2010年	12.4%	78.4%	2.4%	2.4%	3.2%	1.1%

\* 1950年より、在宅での死は下降し、その反面、病院への搬送が徐々に増え、1975年には、在宅と病院との比率が同等となり、2010年には、逆転し、約60年間で病院への入院・死亡となる状況となった。

## 日本人が希望する療養場所

- ・高齢者へのアンケートを行うと、疾病患者で末期状態の方を含め、在宅（施設）59% 緩和ケア病棟 22% 病院（通い慣れた）10% がん病棟 3%

## 高齢者に対して必要な視点

- ・過剰で苦しい医療ではなく、思慮深い良質な医療。
- ・高齢者の尊厳（食べる、トイレ、風呂）を自分の意思で行う。
- ・患者ではなく、生活者としての対応。

## 介護福祉士の役割

- ・生活の場である在宅、施設で本人、家族が平穏に過ごすためのサポート
- ・本人、家族と寄り添い価値観、生命観を共有する
- ・本人、家族の代弁者となり、他の専門職との架け橋となり、本人の生活者としての要望を提案していく
- ・介護とは、手技ではなく、その人らしい生活のサポートを行えるバランス感覚を持ち、柔軟に対応すること

## 「老いる」とは

現在では、病を重視するあまり、老いに対する意識が薄いと言われてます。

病気での通院、治療、薬は必要だが、病気を主体にすると、その人らしさを維持するのは非常に困難となる場面も多くなります。

病気と生活のバランスが大切で、病気なので出来ないではなく、どうすれば出来るか、それには何をすればよいかを考える必要がある。

病気には、医師・看護師。生活には、介護士・家族。とその人に対して必要な情報を共有し、疾病モデルから生活モデルへ移行していく事が大切だと思います。

## 最後に

介護福祉士とは、その人らしさを大切にし、高齢者の尊厳を守り、時には家族のように接して生活者としての質と向上を図る職業です。

いかにチーム連携を円滑に行う為にキーマンとなる存在かを問われます。

在宅介護への移行により、在宅・施設で亡くられる方も多くなると思いますし、それを望まれる方も少なくありません。

医療連携の更なる構築を図り、看取り体制の強化に努める事が重要です。